

第五十八回
帝國議會
貴族院

輸出補償法案特別委員會議事速記録第二號

昭和五年五月十日(土曜日)午前十時十九分開會

●委員長(侯爵大久保利武君) 是カラ開會

イタシマス、昨日ノ會議ノ續キデ質問ガゴザイマスレバ御願ヒ致シタイ

●國務大臣(侯爵一君) 昨日大河内子爵カ

ラノ御質問ガアリ、又委員長カラモ特ニ御話モアツタ海洋ニ於テ汽船ノ加工シタル鐘

詰類ヲ本法ニ於テ如何ニ取扱フカト云フ問題デゴザイマスガ、本法ノ第一條ノ文字ニ

於テ、内地、樺太、臺灣、朝鮮ト云々ヲヤウナ風ナコトデ、何レモ陸地ニ於テ製造加工

スルモノヲ原則トシテ見テ居ルノデアリマ

スルカラ、海洋ニ於テ製造加工スルモノヲ取扱フト云フコトハ、少シ此法文ノ上カラ

申シマスルト云フト、如何デアラウカト云フ感じモアリマス、併シ海洋ノ汽船デ造ル

モノモ斯ウ云フ意味ノモノデ大體アルト思

フノデスガ、ソレハ内地ノ或港ニ於テ、總テノ製造加工ノ材料、労働者、總テノ準備

ヲ整へ、材料品ヲ登載ヲシテ、ソレガ海洋ニ出テ、汽船ノ上ニ於テ漁獲シタ漁獲物ヲ其汽船ノ上デ製造加工ヲシテ、其儘元仕立

テタ其仕立テ港ニ歸テ來ル、斯ウ云フ品物

デアレバ全ク内地ノ陸上デ製造シタモノト其生産状態ガ少シモ變ラナイ、斯ウ云フモノデアルナラバ、是ハ内地ノ陸上ニ於テ製造シタモノト同様ニ見テ宜カラウト思フノ

デス、唯是ハ其事態ガ生ジタ時ニ於テ、此第一條ノ法文ノ運用上ニ於テ成ルベクコン

ナモノモ一ツ含マセルヤウニスルト云フ風

ナコトデ、運用上ノ解釋ニ委セテ置キタイ

ト思フデス、サウ御承知下サルヤウニ御願ヒ致シタイノデアリマス

●橋本圭三郎君 今年ノ豫算ニハ此補償金額ガ出テ居リマスガ、英吉利ノ頂戴シタ參

考書ナドヲ見テモ、ナカノ是ハ八年々非常ナ率ヲ以テ増加スルヤウナコトモナイノデア

リマスガ、幾ラカ増加ハシテ居リマスガ、或年ニハ又減テ居ルト云フヤウナ關係デ、

ナカノムツカシイモノデアルト思フノデア

リマスガ、今日ノ財政状態デハ非常ナ緊縮ト云フヤウナ譯デ、

政府ニモ金ガ有ラヌノデアリマスガ、若シ是ガ來年再來年ト段々進んで需要ガ殖エ

テ來タト云フヤウナ場合ニハ、何ヲ差措イ

テモ、大藏省デ商工省カラ請求セラレル金額ハ容レラレテ、相當増額セラルト云フコ

トヲ私ハ信ジテ居ルノデアリマスガ、商工大臣ニ於テモサウ云フ御氣組ミガアルダラ

ウト思ヒマスガ、其事ヲ一ツ伺ヒマス

●國務大臣(侯爵一君) 只今橋本君ノ御話ハ御尤デアリマス、出來得ルダケ此支出ハ

必要ニ應ジテ豫算ニ計上ヲシテ貰フコトニ

努力イタシマス

●橋本圭三郎君 私モ大分質問シマシテモ

ウアリマセヌシ、外ノ同僚ノ方カラモ餘リ御質問モナイヤウデゴザイマスガ、ドウカ

早ク一ツ決ヲ採テ決メテ貰ヒタイト思ヒ

マスガ、如何デアリマスカ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

●委員長(侯爵大久保利武君) 橋本君カラ質問打切りノ御動議ガ出テ御賛成モアルヤ

ウデスガ、此邊デ質問打切りト云フコトニ

シテ如何デゴザイマセウカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

●委員長(侯爵大久保利武君) ソレデハ質問ハ是デ打切ルコトニ決定シマシテ、今日

直チニ討論ニ入ッテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

●委員長(侯爵大久保利武君) 是カラ討論

ニ移リマス

●男爵中島久萬吉君 此付託議案ニ關シマ

スル私ノ愚見ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、本案ハ付託イタサレマシタル内容ニ關スル

限り、必ズシモ是デ完全無缺ノモノトハ存

ジマセヌノデアリマスルガ、既ニ昭和二年

ノ十月ニ商工審議會ニ於テ種々審議ヲ盡サ

レマシテ、其議ヲ經テ大體ノ成案ヲ得テ居

タノデアリマスルガ、此度又國際貸借審議

會ノ議ニ依リマシテ、茲ニ議會提案ノ運ビ

ト相成ツタモノデアリマシテ、現内閣ト致サ

レマシテハ金解禁ノ後ヲ良クスベキ生産政

策トシテ、謂ハ、金看板ノ一ツデアアルモノ

デアラウト思フノデアリマス、我ノ如キ

ハ、此頂戴イタシマシタ御調べニ依ッテ見

マシテモ、既ニ久シキ以前カラ所謂「エツ

クスポート・クレデット・アクト」ノ如キ、輸

出業者ノ海外取引ノ支拂不能ノ危険ヲ補償

スルガ爲ニ、二千万「パウンド」ノ金額ヲ限

リ、七十五「パーセント」ノ保險範圍ニ於テ

手形ノ裏書人ニ對シテ信用補償制度ヲ實行

シテ居ルノデアリマシテ、獨逸ノ如キモ其

財政窮乏ノ中カラ對露取引損失補償制度ト

第四部第七類 輸出補償法案特別委員會議事速記録第二號 昭和五年五月十日

云フ名目ノ下ニ、三億万「マルク」ノ金額内ニ於テ八割ノ範圍デ、國家ガ輸出貿易ニ對スル危險ノ負擔ヲ致シテ居リマス、尙ホ米國ニ於テハ輸出信用保險制度ノ外ニ「クレ

ジット・インシュアランス・カンパニー」ト云フヤウナ組織モアリマシテ、輸出業者ニ對シテ概ネ同様ノ信用補償ヲ行フテ居ルト云フヤウナ譯デ、既ニ各國ニ於テハソレゾレ

此種ノ輸出補償制度ガ確立イタシテ居ルノデアリマスルシ、殊ニ此本年度ノ豫算ニ計上シテ居ラレマスル所ニ依ッテ見マシテモ、補償手形ノ發生ニ依リテ實際ニ政府ノ負擔

ニ歸スベキ損失見積モ極メテ少額ヲ以テ、輸出貿易ノ發達ヲ期シ得ベキ次第デゴザイマスルカラ、國際貸借上ノ改善上頗ル時宜

ヲ得タル法案ナリト認メマシテ、賛成ヲ致シマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

●委員長(侯爵大久保利武君) 本案ニ付テ賛成ノ御意見ガ段々出テ居リマスガ、本案ハ滿場一致ノ賛成ト見テ宜シウゴザイマセウカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

●森平兵衛君 我只今議長カラ板谷君ノ補缺トシテ委員ニ任命サレテ參ッタノデアリマス、既ニモウ質問ハ御打切りニナッテ討

論ニ這入ッテ、御採決ニナルヤウニ承ッテ居リマスガ、サウ云フ狀況ニナッテ居リマスカ

●委員長(侯爵大久保利武君) サウデゴザイマス、……チョット今伺ヒマスト板谷君ノ補缺トシテ今日初メテ委員會ニ御出席ニ

ナッタノデスネ

●森平兵衛君 板谷君ガ此委員デアッタノデスガ、議長宛ニ委員ヲ辭退セラレタノデ、其補缺トシマシテ只今本會議デ私ガ指名サ

レテ參ッタノデアリマス、委員會ノ經過ヲ存ジマセヌノデ、チョット御尋ネ致シタ譯デアリマス

●委員長(侯爵大久保利武君) ソレヲ存ゼヌモノデスカラ、ツイ了解シナカッタノデスガ、昨日カラ開會致シマシテ、昨日今日ト質問ヲ續ケテヤリマシテ、モウ既ニ質問打

切りニナッテ只今討論中デゴザイマス、ドウカサウ御承知ヲ願ヒマス、ソレデ今御異議ナイモノトシテ滿場一致デ可決ハ致シマシ

タケレドモ、併シ尙ホサウ云フ次第デアレバ、御意見ノ所ハ又御述べヲ願ヒタイと思ヒマス

●森平兵衛君 私ハ希望トシテ一言述べテ置キタイと思ヒマス

●委員長(侯爵大久保利武君) 宜シウゴザ

イマス

●森平兵衛君 此輸出信用補償制度ハ我國ノ輸出貿易振興ノ爲ニ御提案ニナッタモノデアリマシテ、國際貸借改善ニ於キマシテモ、又本邦貿易振興ノ上ニ於キマシテモ、大變宜イ法案ダと思フノデアリマス、既ニ私等モ他ノ機會ニ於キ非公式ニ此説明ヲ承ッタノデアリマス、大體本案ニ對シテハ多

大ノ贊意ヲ表スル者デアリマスガ、唯此内容ニ至リマシテ地方ノ……比較的狭ク範圍ヲ局限セラレテ居リマスルガ、僅カ一千万圓位ナ輸出ヲ増進スルト云フコトノ政府

ノ御見込ノヤウニ承リマスルガ、現下ノ貿易狀態トシマシテハ此位ノコトデハ到底國際貸借ノ改善ニ十分ニ貢獻スルト云フコト

ガドウカト思フノデアリマス、政府モ此補償制度實施ノ曉ニ於テハ其他ノ幾ラカ地方ニモ擴大シ、以テ本當ノ輸出貿易振興ニ供セラレムコトヲ、此機會ニ於テ私個人トシテ希望シテ置キマス

●委員長(侯爵大久保利武君) 外ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議アリマセヌ〕ト呼フ者アリ

●委員長(侯爵大久保利武君) ソレデハ本案ハ滿場一致デ可決セラレマシタ、是ニテ閉會ヲ致シマス

午前十時四十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵大久保利武君

副委員長 橋本圭三郎君

委員

侯爵中御門經恭君

男爵中島久萬吉君

服部金太郎君

内藤 久寛君

菊池 恭三君

森 平兵衛君

國務大臣

商工大臣 俵 孫一君

政府委員

商工政務次官 横山勝太郎君

商工省商務局長 川久保修吉君

商工省貿易局長 立石 信郎君